



会 長 古内 一 二  
副会長 山口 徹  
幹 事 今野 義也

= 会長指針 =  
お互いを理解しあおう

．．． 例 会 記 録 ．．．

10月第3週例会 2022年10月20日(木)

ソング : それでこそロータリー ボックス : 21,000円 (報告者 新沼達央会員)

お客様紹介 : 地区青少年奉仕委員一関中央 RC 根本昌幸様

本日出席率 : 62.86% 前回修正後100% (メークアップ 15名) (報告者 新沼福三会員)

★ 会長の時間 : 古内一二



先週のリアスターファームへの職場訪問では、石川委員長はじめ多くの方の参加有難うございました。私自身も有意義な時間でした。

さて本日は、先般執り行われました「大船渡市市制施行70周年記念式典」に大船渡西ロータリー会長として出席させていただきましたので、その内容の一部を紹介して「会長の時間」としたいと思いますが、本日は地区青少年委員の根本様がお見えになっております、後程ご講話を戴きたいと思いますので、私の時間は手短にしたいと思います。

今回式典に招待された当クラブのメンバーでは齊藤さんが大船渡市観光協会会長として、濱守さんが2520地区ガバナー代理として、山口さんが大船渡ユネスコ協会会長として、鈴木信男さんが固定資産評価審査委員会委員として、菅原さんが大船渡市議会議員として、谷地さんが城山商事代表取締役として招待されました。そして市政功労者には、門田さんが産業功労者として檀上で賞状を授与されました。門田さんおめでとうございます。そして、我々大船渡西ロータリーも諸先輩方の功労でこのような立派な賞状を頂きましたので、皆さんにご報告いたします。後程事務所にかけておきたいと思います。昭和27年に2町5村の合併で誕生した大船渡市の歴史は式典冒頭のスライドの上映で開幕し、戸田市長の式辞、来賓の挨拶、そして個人及び団体の紹介、そして表彰と続き、最後は新沼謙治さんの歌と講演で閉められた内容でした。大船渡市も11月には市長選が有ります。現在4人の候補者はそれぞれのすばらしい施策で市民に訴えています、誰が10代目の市長になっても、大船渡市の更なる発展のため、大船渡市の顔として県内外に強いメッセージを発信し、それを実行する行動力のある方になって欲しいもだと思っています。以上で会長の時間を終わります。

米山記念奨学会より ハイライト米山271号が届いています。

《今月のピックアップ記事》として米山のルーツを訪ねる

9月24日から25日にかけて、第2790地区（千葉県）米山学友会主催で、「米山梅吉記念館探訪旅行」と題し、23人の学友・奨学生を含む27人が記念館を訪問しました。ほとんどの奨学生・学友にとって初めての記念館訪問で、梅吉翁の生涯、奉仕の精神に触れ、奨学生からは「米山奨学生になることができて光栄」、「平和な社会を築くために、米山梅吉のような人になりたい」といった声が多くあったとのこと。また、2日目には東京へ戻り、サントリーホールにて「交響詩・古事記『一粒萬倍 A S E E D』五穀豊穡の物語」を観覧。「万物は一つにつながっている」というテーマである物語を通じて、歴史の体験をしました。

◆◆◆ 本日のプログラム ◆◆◆  
青少年奉仕アワー

★ 地区青少年奉仕委員 根本昌幸様講話（一関中央 RC）



今日は長年お付き合いをさせて頂いている会員さんの多い大船渡西 RC さんに地区からという事でなく、私個人の思いとしてお願いにやってきました。次年度の IA 年次大会を大船渡東高校主管でやって頂きたいとのお願いです。

14年間地区の青少年奉仕委員を務めて、IA 年次大会の開催校順番決めも主な役割となっております。

2日間かけて開催していた年次大会は、震災後沿岸部での開催が難しくなり内陸部を中心にやってきました。ここ2～3年はコロナの影響で一堂に会した大会開催が難しく、今年度やっと尚綱学園高校主管で開催しましたが、各校の活動報告が主となり、以前のような生徒間の交流行事等は出来なくなっている状況です。

また、震災・コロナにより活動が休止状態の IAC が多く、盛岡方面のクラブにもあたってみましたがいいい返事が頂けませんでした。そこで、何事にも情熱をもって活動なさっている貴クラブにお願いに伺ったしだいです。

- ・対面開催だが、一日で終了する形とする
- ・活動報告メインでなく、人の心が伝わる大会としたい
- ・お引き受け頂いた際、一関中央 RC はサポート役をさせて頂く